

平成 30 年度諏訪二葉高校松本支部総会報告

新旧の支部長・役員の皆様、そして同窓生の皆様のご出席をいただき、守屋郁男校長、本部役員も同席させていただく中、総勢 18 名で、平成 30 年度年諏訪二葉高校松本支部総会が、10 月 21 日に松本市島立のレストラン「アルシエロ」にて開催されました。

旧年度の事業報告、会計報告に続き、新年度の事業経過・事業計画、および会計中間報告・予算案等について、滞りなくご承認をいただいたあと、先月のロビーコンサートでも、素晴らしいピアノ演奏を披露してくださった、安藤美季さんによるミニコンサートが行われました。安藤さんが、秋をイメージして選曲されたと仰るチャイコフスキーやショパンの小品、難曲と言われるリストの「ラ・カンパネラ」など、繊細かつ華麗な音色に、一同はしばし時を忘れて聴きほれてしまいました。

コンサートの余韻も冷めやらぬうちに、目にも舌にも嬉しいお料理が次々と運ばれ、おひとりおひとりの自己紹介とともに、和やかで楽しい時間が過ぎていきました。たまたまその席上で、“55”というマジックナンバーを複数の同窓生が口になさいました。今まで長い間続けてきたこと、ずっとやりたいと思っていたことにチャレンジし、趣味を超えて仕事の域にまで精進なされた方々。また全く新しいことを始めたことで自分自身を再発見されたかた。その方たちの背を押したのが奇しくも 55 歳という年齢を迎えたときだったそうです。「もう……」と思うか、「まだ！」と奮起するか。人の想いはさまざまだと思いますが、目を輝かせて語るチャレンジャーの姿に、諏訪二葉生の心意気を見たように思いました。

今回はやむを得ない都合によって、出席が叶わなかった同窓会長岸に代わりまして、副会長の武藤が出席、昭和 28 年の発足以来、長きにわたって松本支部として諏訪二葉高校の伝統を絶やさず守り続けてこられた諸先輩、その伝統を引き継がれてゆく新しい役員、同窓生の皆様のおかげで、心に残る支部総会となりましたことを報告させていただきます。

副会長 武藤桂子記